



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場会社名 サクサホールディングス株式会社
 コード番号 6675 URL <http://www.saxa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 越川 雅生
 (氏名) 井上 洋一

TEL 03-5791-5511

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	26,307	△3.5	254	5.2	199	4.8	160	20.4
24年3月期第3四半期	27,272	△11.9	242	△71.5	190	△71.5	133	△37.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 183百万円 (36.5%) 24年3月期第3四半期 134百万円 (△47.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	2.77	—
24年3月期第3四半期	2.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	41,500	22,975	55.0
24年3月期	43,320	22,633	51.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 22,836百万円 24年3月期 22,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	6.4	1,100	257.9	1,000	300.6	500	83.5	8.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	62,449,621 株	24年3月期	62,449,621 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	3,651,234 株	24年3月期	5,641,118 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	58,004,976 株	24年3月期3Q	60,524,922 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済においては、復興需要等を背景に景気の緩やかな回復は見られましたが、欧州の財政問題による市場の低迷や新興国経済の減速などにより、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境の中で、当企業グループは、中期経営戦略に掲げました「事業の拡大」と「経営基盤の強化」に継続して取り組んでまいりました。

「事業の拡大」につきましては、当企業グループのコアコンピタンスであるネットワーク技術、ビジネス技術、セキュア技術を融合させた商品を開発し、お客様視点に立った安心、安全、快適、便利な環境を実現するソリューションの提供を目指してまいりました。

オフィス市場では、

- ・多様なモニタリングニーズにお応えするネットワークビデオレコーダ「NV1000」およびセンターサーバに映像を録画するクラウド型ネットワークカメラ監視システム
- ・スマートフォン連携を可能とした中小規模事業所向けキーテレホンシステム「AgreaHM700II」および株式会社ネクストジェンとの協業によるクラウド型ビジネスホンサービス
- ・コンプライアンスへの対応、情報の共有化およびBCP意識の高まり等のニーズにお応えして、中小規模事業所でも安心運用と簡単導入を実現する自己診断機能を搭載した、次世代ファイルサーバ「SB1000」
- ・警備ニーズにお応えする「NextBe（ネクスピー）セキュリティシステム」シリーズとして、ネットワークカメラ対応および侵入時画像のメール添付機能を搭載した、機械警備用送信機「TS-NT1003」

等の商品およびサービスの提供を開始いたしました。

交通・社会インフラ市場では、

- ・立体画像認識によるバス乗降客人数カウンタ「KS100」
- ・消費電力等の見える化を簡単に実現できる「WL100」および大切な方の安心、安全、快適な暮らしを見守る「WL110」の低消費電力無線LANセンサ

等の商品の提供を開始いたしました。さらに、交通市場における安心、安全のニーズにお応えするため、道路、鉄道等の安全監視を映像解析技術で実現するシステムのフィールドテストを実施しております。

また、海外市場への事業拡大の一環として、カンボジアのセキュリティ情報提供会社へ出資するとともに、機械警備システムの提供を開始いたしました。

「経営基盤の強化」につきましては、安定した収益体質を構築するための組織機能の一部見直しを行うとともに、業務の効率化と総原価の低減に継続して取り組み、効率的な支出に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、263億7百万円（前年同期比 3.5%減）となりました。利益面では、売上高の減少による利益の減少はありましたが、総原価を低減したことにより経常利益が1億9千9百万円（前年同期比 4.8%増）、四半期純利益が1億6千万円（前年同期比 20.4%増）となりました。

分野別の営業の概況は、次のとおりです。

① ネットワークソリューション分野

ネットワークソリューション分野の売上高は、123億1千4百万円(前年同期比 9.3%減)となりました。これは、OEMキーテレホンシステムおよびネットワーク機器が減少したことによるものです。

② セキュリティソリューション分野

セキュリティソリューション分野の売上高は、139億9千2百万円(前年同期比 2.2%増)となりました。これは、加工受託している部品が増加したことによるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3億4千1百万円増加し229億7千5百万円となり、総資産は18億1千9百万円減少し415億円となりました。その結果、自己資本比率は55.0%となりました。

増減の主なものは、以下のとおりです。

流動資産では、売上債権が回収により23億8千9百万円、現金及び預金が6億8千4百万円それぞれ減少いたしましたが、第4四半期に売り上げるための商品及び製品ならびに仕掛品が16億9千4百万円増加いたしました。

固定資産では、投資その他の資産が前払年金費用の減少などにより2億5百万円減少いたしましたが、無形固定資産が5億3千6百万円増加いたしました。

負債では、仕入債務が10億2千6百万円、長短借入金および社債の合計が3億7千6百万円それぞれ減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、為替の変動や客先の動向など不確定要素はありますが、現時点では、平成24年11月2日公表の連結業績予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これに伴う四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,923	6,239
受取手形及び売掛金	9,429	7,039
商品及び製品	2,385	2,917
仕掛品	411	1,573
原材料及び貯蔵品	3,386	2,806
繰延税金資産	1,117	921
その他	464	552
貸倒引当金	△17	△7
流動資産合計	24,101	22,044
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,669	8,669
その他（純額）	2,491	2,394
有形固定資産合計	11,161	11,064
無形固定資産		
ソフトウェア	3,794	4,392
のれん	179	154
その他	88	51
無形固定資産合計	4,062	4,599
投資その他の資産		
その他	4,243	4,144
貸倒引当金	△278	△385
投資その他の資産合計	3,964	3,759
固定資産合計	19,188	19,422
繰延資産	30	33
資産合計	43,320	41,500

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,615	5,588
短期借入金	2,213	2,479
1年内償還予定の社債	1,396	477
未払金	681	392
未払費用	1,286	950
未払法人税等	156	29
未払消費税等	179	126
製品保証引当金	234	209
役員賞与引当金	34	37
その他	456	590
流動負債合計	13,254	10,884
固定負債		
社債	920	1,290
長期借入金	1,393	1,299
繰延税金負債	727	727
退職給付引当金	3,221	3,374
役員退職慰労引当金	53	42
負ののれん	545	340
その他	572	566
固定負債合計	7,431	7,641
負債合計	20,686	18,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,331	6,023
利益剰余金	7,129	7,119
自己株式	△1,801	△1,164
株主資本合計	22,496	22,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	14
為替換算調整勘定	7	7
その他の包括利益累計額合計	△0	21
少数株主持分	137	138
純資産合計	22,633	22,975
負債純資産合計	43,320	41,500

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	27,272	26,307
売上原価	19,317	18,489
売上総利益	7,955	7,817
販売費及び一般管理費	7,712	7,563
営業利益	242	254
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	52	50
負ののれん償却額	204	204
為替差益	—	36
その他	43	41
営業外収益合計	301	332
営業外費用		
支払利息	57	53
退職給付会計基準変更時差異の処理額	226	226
為替差損	20	—
その他	49	108
営業外費用合計	353	387
経常利益	190	199
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	46
受取和解金	—	67
特別利益合計	0	113
特別損失		
固定資産除却損	20	20
固定資産売却損	18	—
投資有価証券評価損	85	44
会員権評価損	—	0
貸倒引当金繰入額	1	0
特別損失合計	126	66
税金等調整前四半期純利益	63	247
法人税、住民税及び事業税	109	47
法人税等調整額	△177	38
法人税等合計	△68	85
少数株主損益調整前四半期純利益	131	161
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	0
四半期純利益	133	160

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131	161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	21
その他の包括利益合計	2	21
四半期包括利益	134	183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136	182
少数株主に係る四半期包括利益	△2	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当企業グループは、情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供からなる事業を行っており事業区分が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。